

富士見ヶ丘

校風 思いやり



礼文小

礼文小の教育 「礼小ニコニコチャレンジ2020」

～ やる気と自信を育てる！ e-Rebun11 ～

本校では、経営の重点目標である「一人ひとりに、自ら学ぶ喜びと、意欲に満ちた豊かでたくましい心を、協働で創造する学校」に基づき、教育活動を推進しています。その具体策として「礼小ニコニコチャレンジ 2020」を策定し、学力及び心体向上を図っています。

当面の間は、新型コロナウイルス感染症に対応しながらの教育活動となりますが、学力向上・心体向上の11の取組から、礼小の子どもたちのやる気と自信を育てていきます。

学力向上編

1 学ぶ意欲・喜びを創り出す授業の工夫・改善

- 主体的・対話的で深い学びの授業づくり
- 学ぶ意欲を高める授業づくり
 - ・読み取る力、説明する力の向上
 - ・ICT機器の活用 など



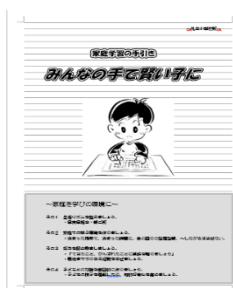
2 「礼文検定」学年ブロック完全制覇に挑戦

- どの子にも学ぶことへの意欲と喜びを育てる
- 礼文検定への挑戦
 - ・月～木 礼文検定練習日
 - ・金曜日 礼文検定日



3 家庭学習の定着と内容の充実

- 家庭学習の習慣化と充実に向けた「家庭学習の手引き」の全児童配布
 - ・各学年の学習時間・学習方法の提示
 - ・生活習慣と学習習慣の重要性



礼文小の教育

学力向上編

- 1. 学ぶ意欲・喜びを創り出す授業の工夫・改善**
「学ぶ力を伸ばす授業づくりを通じて、自ら進んで学ぶ子どもたちを育てます。」
- 2. 「礼文検定」学年ブロック完全制覇に挑戦**
「基礎学力養成問題集」の活用と礼文検定への挑戦で、どの子にも学ぶことへの意欲と喜びを育てます。
- 3. 家庭学習の定着と内容の充実**
「家庭学習の手引き」を効果的に活用し、家庭学習の習慣化と充実を図ります。
- 4. 教育相談の充実**
子どもと向き合う時間を確保し、教育相談活動を通じて、一人ひとりの良さを引き出し、良さを更に伸ばす指導に努めます。
- 5. PTA活動・学級懇談の充実**
子育てにおける様々な学び合いを積極的に企画しながら協働できる関係と「卒業までにミニツケルンジャー」を共有し、子育てにおいて一歩進んだ親育ち・教員育ちをめざします。

心体向上編

- 6. 「はちよこやタイム」の継続・充実**
マラソン・縄跳び等の活動を通じて、たくましくねばり強い心と体を鍛えます。
- 7. 経理り歌活動・ボランティア活動の充実**
集団性、自主性、リーダー性とともに、感謝と思いやりの心を育てます。
- 8. ふるさと礼文に学ぶ「礼文学」の充実**
ふるさとに自信と誇りを持ち、堂々と自分を表現できる力を育てます。
- 9. 学校行事・児童会行事の充実・発展**
最後まであきらめない心と、達成感を体験させ、「やればできる」自信を育てます。
- 10. 食育を通して食への感謝と命の尊さの醸成**
地産地消の給食メニューを推進し、食に関わる人々への感謝と食べる喜び、命の大切さを育みます。
- 11. 低小中高連携教育の充実**
保での成長を引継ぎ伸ばし、中高へとつながる系統的な視野に立った教育活動の推進や研究活動の充実、小中の連携を通じた子どもたちのやる気を育てる学び合いを重視します。

礼文小の教育



4 教育相談の充実

- 教育相談活動の充実（6月・10月）
- 一人ひとりの良さを引き出し、伸ばす指導
- いじめアンケートと連携した未然防止・早期発見

5 PTA活動・学級懇談の充実

- 年間4回の学年懇談会実施
- 保護者面談の実施（10月）
- 「卒業までにミニツケルンジャー」の共有

ミニツケルンジャー

目標子ども像
●自信を持って、意欲を持って、主体的に学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども

目標子ども像
●自信を持って、意欲を持って、主体的に学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども

目標子ども像
●自信を持って、意欲を持って、主体的に学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども

目標子ども像
●自信を持って、意欲を持って、主体的に学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども
●自ら進んで学ぶことのできる子ども

香津地区小中連携教育推進協議会
～ 中学校卒業までに身につけたい力～

心体向上編

6 「はちよこ∞タイム」の継続・充実

- 「はちよこ∞タイム」(中休み)の活用
 - ・マラソン～週1回(5分間走)
 - ・縄跳び～週1回(3分間)
 - ・縄跳び選手権(年2回)
 - ・長縄跳び



7 縦割り班活動・ボランティア活動の充実

- 縦割り活動による異学年交流
 - ・行事チーム(運動会・給食他)
 - ・生活班(縦割り班清掃)
- ボランティア活動
 - ・リングプル収集
 - ・赤い羽根共同募金



8 ふるさと礼文に学ぶ「礼文学」の充実

- 総合的な学習の時間「礼文学」
 - ・ふるさとへの自信と誇り
 - ・地域学習を通じた探究力・表現力
 - ・礼文学発表会(今年度は、11月に自校での発表を予定)



9 学校行事・児童会行事の充実・発展

- 学校行事の主なねらい
 - ・あきらめない心の育成
 - ・成就感の体験
 - ・集団への所属感
 - ・自己肯定感の醸成 等



10 食育を通しての食への感謝と命の尊さの醸成

- 香深・船泊両漁組提供(月2回)による地産地消の給食メニュー
- 全学年、年1～2回の食育授業実施



11 保小中高連携教育の充実

- 保小中高の系統的な視野に立った教育活動の推進
- 小学校間の連携を通じた子どもたちのやる気を育てる学び合いの推進

教科書展示会のお知らせ

て御覧になりませんか?
教科書の見本を手に取って
教科書の見本を手に取って
教科書の見本を手に取って

教科書展示会開催中

中学校では来年度から新学習指導要領が始まるにあたり、教科書展示会を各地で開催しています。

【礼文町】
会場：ピスカ 21
期間：6月12日(金)～25日(木)



北海道教育委員会

展示会場について、くわしくは裏面をごらんください。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時期などが変更になる場合がありますので、各市町村教育委員会などに、御確認の上お越しください。

「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組

保護者の皆様へ 新型コロナウイルス感染症対策 ～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、お子様が安心・安全な学校生活を送ることが出来るよう、ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた取組にご協力をお願いします。

- 毎日の健康観察
 - ・毎日、登校前にお子様の健康観察(発熱や風邪症状の有無の確認)を必ず行う。
 - ・発熱等の症状がある場合は、自宅で休養させる。
 - ・感染が疑われている場合は、学校からの依頼に基づき、同居のご家族に発熱等の風邪症状がみられる場合には、登校を控える。
- 手洗いの取組
 - ・家に帰ったらまず手や顔を洗う。
 - ・手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。(手指消毒薬の使用も可)
- 咳エチケットの徹底
 - ・咳、くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。
- 3密の回避(空間、密集、密接)
 - 人と集まる時や外出する際は、次のことに気を付けてください。
 - 「空間」の回避
 - ・こまめな換気
 - ・密集し可能な限り歩行時、困難な場合はこまめに(30分に1回以上、数分程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行う。
 - 「密集」の回避
 - ・身体的距離の確保
 - ・飛沫感染を防ぐため、できるだけ人と人との距離を確保すること。
 - 「密接」の回避
 - ・マスクの着用
 - 外出する時は、できるだけマスクを着用する。ただし、気温や湿度が高く、気分が悪い場合や、熱中症になりそうな場合には、マスクを外す。室内でも家族以外の人と交流する際はマスクを着用する。
- 抵抗力を高める
 - 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事をおこなう。

★ 学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家帰りの行き来や家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動が出来なくなってしまうことがあります。特に食育の場には、対面を避けるなど、「新しい生活様式」を参考に工夫していただき、感染が広がらないようにご配慮をお願いします。

作成：文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課

学校再開時にもお知らせしましたが、「新しい生活様式」を踏まえた新型コロナウイルス感染症対策を家庭・学校・地域で取り組んでいくことが重要です。引き続き、毎日の健康観察(検温等)、マスク着用、手洗いなどをお願いいたします。

【短信】

- 今号の通信は、本校における今年度の教育活動の重点をお知らせする内容でした。次号(6月30日)発行の学校だよりでは、6月の活動の様子や7月行事予定をお伝えします。
- 先日、学校再開後の授業時数の確保についてのお知らせをしました。現在、2学期以降の行事の最終調整をしています。決定後、各家庭にお知らせします。